



G R E S B
INFRASTRUCTURE

2024

Fund Assessment

2024年1月版

2024年
GRESBインフラストラクチャー・ファンド評価

© 2024 GRESB BV
訳責: CSRデザイン環境投資顧問(株)

参加者・報告の基本情報

参加者の基本情報

2023 年評価の股問番号

EC1 参加者名 EC1

参加者の正式名称 _____
ファンドマネジメント会社名 (正式名称と同じ場合があります) _____

EC2 所有権の形態 EC2
(ひとつ選択してください)

- 上場ファンド
ISIN: _____
- 非上場ファンド
参加者のタイプ
- デットファンド
 - コア型
 - バリュアード型
 - オポチュニスティック型
- オープンエンド／クローズドエンド
- オープンエンド型
 - クローズドエンド型
- 投資ビークルのタイプ
- 直接投資
 - ジョイントベンチャー (JV)
 - セパレートアカウント
 - 特別目的事業体 (SPV)
 - その他 _____
- 政府機関等

取引主体識別子 (LEI) (任意): _____

EC3 運営開始 EC3

参加者の運用開始年 (上場の場合)、設立年 (非上場の場合) を記載してください。
西暦 _____ 年

EC4 報告期間(1年間)

EC4

- 暦年(1月～12月)
- 会計年
期首の月: ____月

報告の基本情報

2023 年評価の設問番号

RC1 報告上の通貨

RC1

- 日本円
- その他 _____ (訳注: 日本円以外の場合記入)

RC2 事業規模

RC2

総資産価値 (GAV) (必須): _____ (百万円)
純資産総額 (NAV) 又は投資済み資本額 (必須): _____ (百万円)
(訳注: RC1 で日本円以外を選択の場合はその通貨百万単位で回答)

RC3 セクターと地域

RC3

参加者が主に投資しているセクターを下記よりひとつ選択してください。

- 複数分野に分散
- 通信・データ関連インフラ
- エネルギー資源および水資源の供給
- 環境サービス(下水処理、廃棄物処理等を含む静脈産業)
- ネットワークインフラ(通信網、電力網、水道管など)
- 再生可能エネルギー以外の発電
- 再生可能エネルギー発電
- 社会インフラ
- 交通
- その他: _____

参加者が主に投資している地域を下記よりひとつ選択してください。

- 世界各地に分散
- アフリカ
- 南北アメリカ
- アジア
- ヨーロッパ
- オセアニア

RC4 参加者の事業活動 **RC4**

参加者が中心としている事業を下記よりひとつ選択してください。

- 既存投資/稼働中のアセットの運用・管理
- 新規建設・大規模改修プロジェクトの開発

RC5 ファンドの説明 **RC5**
参加者の概要を記載してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

RC6 参加者のアセットポートフォリオ **RC6**
参加者は何らかのアセットを所有または貸し付けしていましたか。

- 【はい】

アセット	セクター	開発中アセット (運用前)	採点対象からの 除外理由	アセットの ファンド評価へ の紐付け状況	アセットの比率 (訳注:投資資本 ベース。全体で 100%。)

- 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

事業セクターは以下から選択してください。

- ・ 通信・データ関連インフラ
- ・ エネルギー原料および水の供給
- ・ 環境サービス(下水処理、廃棄物処理等を含む静脈産業)
- ・ ネットワークインフラ(通信網、交通網、電力網など)
- ・ 再生可能エネルギー以外の発電
- ・ 再生可能エネルギー発電
- ・ 社会インフラ
- ・ 交通
- ・ 複合型/その他: _____

投資の性質は以下から選択してください。

- ・ デット
- ・ エクイティ投資
- ・ その他: _____

採点から除かれる理由は以下から選択してください。

- ・ 開発中のアセット(運用前)
- ・ 運用中であるが、運用開始後 6 か月未満
- ・ 直近に取得(保有期間 6 か月未満)
- ・ 直近に売却済み(2023 年 7 月以前)

リーダーシップ

リーダーシップ

2023 年評価の股問番号

LE1 ESG リーダーシップへのコミットメント

1.1 点, G

参加者は国際的な ESG 基準や原則に対して公式にコミットメントを表明していますか。

LE1

【はい】

ESG 一般に関する公式なコミットメント(複数回答可)

公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの

エクエーター原則(赤道原則)

PRI(責任投資原則)

国連グローバル・コンパクト(UNGC)

その他: _____

公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの

国連環境計画 金融イニシアティブ (UNEP FI)

Support the goals

その他: _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

特定の環境課題に関する公式なコミットメント(複数回答可)

公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの

ビジネス・フォー・ネイチャー

金融機関における気候変動対策イニシアティブ

クライメート・アクション 100+

クライメート・リーグ 2030

EV100

生物多様性のためのファイナンス

金融向け炭素会計パートナーシップ(PCAF)の世界展開

国際金融公社 インパクト投資の運用原則

IIGCC パリ協定と整合する投資イニシアティブ

モントリオール・カーボン・プレッジ

金融向け炭素会計パートナーシップ

脱石炭連盟(PPCA)

- RE100
- SBT イニシアティブ (SBTi)
- 国連グローバルコンパクト Our Only Future
- その他: _____

- 公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの
 - Coalition for Climate Resilient Investment (CCRI)
 - 気候変動に関するグローバル投資家連合 (Global Investor Coalition on Climate Change) (AIGCC, Ceres, IGCC, IIGCC を含む)
 - TCFD (気候変動関連財務情報開示タスクフォース)
 - その他: _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

- 特定の社会課題に関する公式なコミットメント(複数回答可)
 - 公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの
 - 40:40 Vision
 - その他: _____

- 公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの
 - World Business Council for Sustainable Development's Call to Action
 - 30% クラブ
 - その他: _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

- 特定のガバナンス課題に関する公式なコミットメント(複数回答可)
 - 公式に表明しているコミットメントで、署名機関としての義務を伴うもの
(ある場合、名称) _____
 - 公式に表明しているコミットメントで、特に義務が課されないもの
(ある場合、名称) _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

- ネットゼロへのコミットメント(複数回答可)
 - ネットゼロ・アセットマネージャーズ・イニシアティブ: ネットゼロ・アセットマネージャーズ・コミットメント
 - PAII ネットゼロ・アセットオーナー・コミットメント
 - SBT イニシアティブ (SBTi) : ネットゼロ基準へのコミットメント
 - 気候変動対策に関する誓約
 - トランスフォーーム・トゥ・ネットゼロ
 - 国連提唱ネットゼロ・アセットオーナー・アライアンス
 - UNFCCC 気候中立宣言
 - 世界グリーンビルディング協会 (WGBC) のネット・ゼロ・カーボン・ビルディング・コミットメント
 - その他: _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

LE2 責任投資戦略

1.5 点, G

参加者はサステナブルな投資戦略を持っていますか。

LE2

【はい】

参加者が採用しているサステナブルな投資戦略を以下から選択してください。(複数回答可)

- コーポレート・エンゲージメントと株主としての行動
- インパクト/コミュニティ投資
- ESG 要素のインテグレーション(統合)
- ポジティブ/ベスト・イン・クラス・スクリーニング
- ネガティブ/除外的スクリーニング
- 規範に基づくスクリーニング
- サステナビリティ・テーマ型投資

その戦略と、それがどのように実行されているかについて説明してください。(報告目的のみ)

(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

その戦略は外部へ開示されていますか。

外部へ開示されている

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

URL: _____

該当箇所: _____

外部へ開示されていない

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

LE3 ESG/気候関連/DEIの目標の責任者

1.1点, G

参加者には、ESG や気候関連あるいは DEI の目標を執行する責任者が一人以上いますか。 LE3

【はい】

ESG 目標

社内でサステナビリティが主業務の専任担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

社内でその他の業務と兼務の担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

外部のコンサルティング会社・PM 会社等を活用

担当者名: _____

役職: _____

投資パートナー(共同出資者・JV パートナー)

担当者名: _____

役職: _____

気候関連のリスクと機会

社内で気候関連の課題への対応が主業務の専任担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

社内でその他の業務と兼務の担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

外部のコンサルティング会社・PM 会社等を活用

担当者名: _____

役職: _____

- 投資パートナー(共同投資・JVパートナー)

担当者名: _____

役職: _____

- 多様性、公平性、包摂性(DEI)に関する執行責任者
責任者を下記から選んで下さい。(複数回答可)

- 社内で DEI が主業務の専任担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

- 社内でその他の業務と兼務の担当者を配置

該当者の中で最も役職が高い方についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

- 外部のコンサルティング会社・PM 会社等を活用

担当者名: _____

役職: _____

- 投資パートナー(共同投資・JV パートナー)

担当者名: _____

役職: _____

- 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

LE4 ESG/気候関連/DEI の課題の最終決定権者

1.5 点, G

参加者では、ESG や気候関連あるいは DEI の課題に責任を持つ最終的な決定権者が任命されていますか。

LE4

【はい】

ESG

ESG 課題についての最終的な決定権者についてご記入下さい。

名前: _____

役職: _____

その方の位置付けを下記よりひとつ選択してください。

- 取締役会メンバー
- C-suite レベル (CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント
- ファンド / ポートフォリオ・マネジャー
- 投資委員会メンバー
- その他 (具体的に): _____

気候関連リスク

気候関連リスクと機会についての最終的な決定権者についてご記入下さい。

名前: _____

役職: _____

その方の位置付けを下記よりひとつ選択してください。

- 取締役会メンバー
- C-suite レベル (CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント
- ファンド / ポートフォリオ・マネジャー
- 投資委員会メンバー
- その他 (具体的に): _____

多様性、公平性、包摂性 (DEI)

DEI についての最終的な決定権者についてご記入ください。

名前: _____

役職: _____

その方の位置付けを下記よりひとつ選択してください。

- 取締役会メンバー
- C-suite レベル (CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント
- ファンド / ポートフォリオ・マネジャー
- 投資委員会メンバー

○ その他(具体的に): _____

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

--

LE5 役職員の ESG パフォーマンス目標

1.5 点, G

参加者は、役職員の年間業績評価の目標に ESG の要素を組み込んでいますか。

LE5

【はい】

その目標に対する実績がどのように経済的な業績評価結果に反映するか、事前に定められていますか。

【はい】

これらの要素が反映されていた役職員を選択してください。(複数回答可)

- その他全従業員
- アセット・マネジャー
- 取締役会メンバー
- C-suite レベル (CEO/CFO/CIO など) / シニアマネジメント
- ESG 専任スタッフ
- ESG マネージャー
- 外部のマネジャーまたはサービスプロバイダー
- ファンド / ポートフォリオ・マネジャー
- 投資アナリスト
- 投資委員会メンバー
- IR 担当
- その他 (具体的に) _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

ポリシー

ポリシー

2023 年評価の股問番号

PO1 環境課題に関するポリシー

1 点, E

参加者は、環境問題の課題に対処するポリシーを制定していますか。

PO1

【はい】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

参加者は、ネットゼロに対処するポリシーを制定していますか。

【はい】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

PO2 社会課題に関するポリシー

1点, S

参加者は、社会問題の課題に対処するポリシーを制定していますか。

PO2

【はい】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

PO3 ガバナンス課題に関するポリシー

1点, G

参加者は、ガバナンス課題に対処するポリシーを制定していますか。

PO3

【はい】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

目標

目標

2023 年評価の設問番号

配点なし、E

New

T1

ネットゼロ目標

参加者は、ネットゼロに整合した GHG 削減目標を設定していますか。

【はい】

基準年: _____

目標年: _____

ネットゼロ目標の範囲を以下から選択してください:

- スコープ 1+2(ロケーション基準)
- スコープ 1+2(マーケット基準)
- スコープ 1+2(ロケーション基準) + スコープ 3
- スコープ 1+2(マーケット基準) + スコープ 3

目標はネットゼロ目標設定枠組みに準拠していますか。

【はい】

ネットゼロ目標設定枠組み: _____

【いいえ】

目標は科学的根拠に基づいていますか。

【はい】

【いいえ】

目標は第三者機関によって検証を受けていますか。

【はい】

第三者機関名: _____

【いいえ】

ネットゼロ目標には中間目標を含めていますか。

【はい】

中間目標: _____ %

計画中間年: _____

【いいえ】

目標は一般に公開されていますか。

【はい】

目標

リンクを記入してください。

URL _____

該当箇所 _____

【いいえ】

目標の設定に用いた方法論ならびにその達成に向けた参加者の計画や意図についてお書きください
(例: エネルギー効率性、再生可能エネルギーの生成や調達、カーボンオフセット、物件の脱炭素化に見込まれる予算額、取得や売却など)。(最大 500 ワード)

【いいえ】

レポーティング

ESG に関する開示

2023 年評価の股問番号

RP1 ESG 報告

3 点, G

参加者は、その ESG の取組みや実績(パフォーマンス)を開示していますか。

RP1

 【はい】

該当するものを以下より選択してください(複数回答可):

 統合報告書*

*統合報告書は IIRC のフレームワークに準拠している必要があります

報告のレベル

- グループ
- 投資マネジャーまたは事業ユニット
- 参加者

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

 【はい】

- 第三者機関により確認されている
- 第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

 単体のサステナビリティ報告書

報告のレベル

- グループ
- 投資マネジャーまたは事業ユニット
- 参加者

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

 【はい】

- 第三者機関により確認されている
- 第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____

- 第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

- アニュアルレポート(資産運用報告書を含む)の1セクション
報告のレベル
- グループ
- 投資マネジャーまたは事業ユニット
- 参加者

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

- 【はい】
- 第三者機関により確認されている
- 第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

- ウェブサイトのサステナビリティ専用セクション
報告のレベル
- グループ
- 投資マネジャーまたは事業ユニット
- 参加者

リンクを記入してください。

URL: _____

該当箇所: _____

- 参加者の投資家向けレポート
レポートの発行頻度: _____

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

【はい】

- 第三者機関により確認されている
- 第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

その他(具体的に): _____

報告のレベル

- グループ
- 投資マネジャーまたは事業ユニット
- 参加者

準拠しているガイドライン名(下表より選択) _____

この開示は第三者機関によりレビューされていますか

【はい】

- 第三者機関により確認されている
- 第三者機関により検証されている スキーム名(下表より選択) _____
- 第三者機関により保証されている スキーム名(下表より選択) _____

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

ガイドラインの名称

- ・ GRI Sustainability Reporting Guidelines
- ・ IIRC International Integrated Reporting Framework
- ・ PRI Reporting Framework, 2018

- ・ その他(具体的に): _____

第三者レビューのスキーム名称(一部のみ抜粋 ※全リストは Appendix を参照)

- ・ ISAE 3000
- ・ ISAE 3410
- ・ ISO14064-3
- ・ 自主参加型国内排出量取引制度(環境省)
- ・ 目標設定型排出量取引制度(埼玉県)
- ・ 排出量取引制度(東京都)

RP2.1 ESG に関する不祥事等のモニタリング

1.5 点, G

参加者は、ESG 関連の不祥事、違反、罰金・罰則、事件、事故、または行動規範・倫理規定への違反を監視するプロセスをお持ちですか。

RP2.1

○ 【はい】

そのプロセスにおいて、不祥事、違反、罰金・罰則、事件、事故を通知する対象となるステークホルダーを以下より選択してください。(複数回答可)

- 顧客/利用者
- コミュニティ/一般市民
- 請負業者
- 従業員
- 投資家/株主
- 規制当局/政府
- 特別利益団体 (NGO、労働組合など)
- サプライヤー
- その他のステークホルダー(具体的に) _____

そのプロセスについてお書きください。(報告目的のみ。英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RP2.2 ESGに関する不祥事等の発生

採点対象外, G

参加者は、報告期間において、ESG 関連の違反による罰金・罰則を科せられましたか。

RP2.2

【はい】

該当件数: _____

罰金等の総額: _____

現在調査中の件数: _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

* RP2.1、RP2.2 の情報は、2 セクターリーダー選定時の基準として使用されることがあります。

リスク管理

リスク管理

2023 年評価の股問番号

RM1.1 新規投資時の ESG デュー・デリジェンス

4.15 点, G

参加者は、投資前のプロセスに、ESG リスクまたは機会に関する事項に正式に取り組むためのプロセスを持っていますか。

RM1.1

【はい】

投資前のプロセスに含まれる要素を下記より選択してください。(複数回答可)

- (マテリアルな課題に関する) ESG リスクと機会の特定
- ESG リスクの分析
- ESG リスクの評価および適切な対応
- ESG リスクと機会の考慮と投資判断へ考慮

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM1.2 投資モニタリングプロセス／アセットマネジメントにおける ESG リスクと機会

4.15 点, G

参加者は、投資先のモニタリングプロセスまたはアセットマネジメントの中に、ESG リスクまたは機会に関する項目を正式に取り入れていますか。

RM1.2

○ 【はい】

ESG の項目を含む投資先モニタリングプロセスの要素 (複数回答可)

ESG のリスクまたは機会をビジネスプランに組み込む

どの ESG のリスク/機会が、どのように扱われている、または軽減されているかについて記載してください。また、どのようなツールを使用しているかについても記載してください。

(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

ESG のリスクまたは機会を定期的に見直す

どの ESG リスク/機会が、どのように定期的に見直されているかについて記載してください。また、どのようなツールを使用しているかについても記載してください。

(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

ESG のリスクまたは機会について、外部に報告するあるいはコミュニケーションを取る

どの ESG リスク/機会が、どのように外部に報告、またはコミュニケーションを取られているかについて記載してください。また、どのようなツールを使用しているかについても記載してください。

(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

リスクまたは機会についてコミュニケーションを取る相手を下記より選択してください。

(該当する項目を全て選択してください。)

- コミュニティ／一般市民
- 投資家
- 規制当局／政府
- 特別な利益団体 (NGO、労働組合等)

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

気候関連リスク管理

2023 年評価の設問番号

RM2 気候関連のリスクと機会に対するレジリエンス **0.5 点, G**
参加者の戦略は、気候関連のリスクと機会へのレジリエンスを組み込んでいますか。 **RM2**

【はい】

参加者が、気候関連のリスクに対するレジリエンスをどのように組み込んでいるかを記載してください。

参加者の戦略のレジリエンスを評価するプロセスにおいて、シナリオ分析が含まれていますか。

【はい】

使用しているシナリオを選択してください。(複数回答可)

- 移行シナリオ
 - IEA SDS
 - IEA B2DS
 - IEA NZE2050
 - IPR FPS
 - NGFS 現行政策シナリオ
 - NGFS NDCs シナリオ
 - NGFS CDR の発展を伴う即時 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の限定的発展を伴う即時 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の発展を伴う即時 1.5°Cシナリオ
 - NGFS CDR の限定的発展を伴う遅延 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の発展を伴う遅延 2°Cシナリオ
 - NGFS CDR の限定的発展を伴う即時 1.5°Cシナリオ
- SBT イニシアティブ (SBTi)
- TPI
- SSP1-1.9 シナリオ
- SSP1-2.6 シナリオ
- SSP4-3.4 シナリオ
- SSP5-3.4OS シナリオ
- SSP2-4.5 シナリオ
- SSP4-6.0 シナリオ
- SSP3-7.0 シナリオ

- SSP5-8.5 シナリオ
- その他のシナリオ(具体的に): _____

- 物理的シナリオ
 - RCP2.6 シナリオ
 - RCP4.5 シナリオ
 - RCP6.0 シナリオ
 - RCP8.5 シナリオ
 - SSP1-1.9 シナリオ
 - SSP1-2.6 シナリオ
 - SSP4-3.4 シナリオ
 - SSP5-3.4OS シナリオ
 - SSP2-4.5 シナリオ
 - SSP4-6.0 シナリオ
 - SSP3-7.0 シナリオ
 - SSP5-8.5 シナリオ
 - その他(具体的に): _____

○ 【いいえ】

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM3.1 移行リスクの特定

0.5 点, G

参加者には、重要な移行リスクを特定するための体系的な手順がありますか。

RM3.1

【はい】

リスク特定プロセスの対象となる要素を選択してください。(複数回答可)

政策と法

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされるリスクを選択してください。(複数回答可)

- 温室効果ガス(GHG)排出権価格の上昇
- 排出量報告義務の強化
- 既存の製品やサービスに対する義務や規制
- 訴訟リスク
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

技術(テクノロジー)

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされているリスクを選択してください。(複数回答可)

- 既存の製品やサービスをより排出量が少ないオプションへの置き換え
- 新技術への投資の失敗
- 低排出型技術へ移行するためのコスト
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

市場

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされているリスクを選択してください。(複数回答可)

- 顧客の行動変化
- マーケットシグナルの不確実性
- 原材料コストの高騰
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

評判(レピュテーション)

当該プロセスにより、この分野のリスクが特定されましたか。

【はい】

参加者がさらされているリスクを選択してください。(複数回答可)

消費者の嗜好の変化

セクターへの非難

ステークホルダーの懸念の増大や否定的なフィードバック

その他(具体的に) _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

移行リスクの優先順位付けのプロセスを記載してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM3.2 移行リスクの影響評価

0.5 点, G

参加者は、重要な移行リスクが参加者の事業または財務に及ぼす影響を評価するための体系的な手続がありますか。

RM3.2

【はい】

影響評価プロセスの対象となる要素を選択してください。(複数回答可)

政策と法

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

運用コストの増加

政策変更による現有資産の償却、減損、早期除却

罰金や判決による製品やサービスのコスト増加や需要の減少

その他(具体的に): _____

【いいえ】

技術(テクノロジー)

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

現有資産の償却及び早期除却

製品やサービスに対する需要の減少

新技術や代替技術の研究開発費

技術開発のための設備投資

新しい施策やプロセスの採用や導入にかかるコスト

その他(具体的に): _____

【いいえ】

市場

当該プロセスは、この分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 消費者の嗜好の変化による商品やサービスに対する需要の減少
- 投入物の価格とアウトプットの要求事項の変化による生産コストの増加
- 急激で予期せぬエネルギーコストの変化
- 収益構成や収益源の変化による収益の減少
- 資産価格の再評価
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

評判(レピュテーション)

そのプロセスにおいて、何らかの重大な影響があると結論付けましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 商品やサービスの需要の減少による収益の減少
- 生産能力の低下による収益の減少
- 従業員管理や従業員計画への悪影響による収益の減少
- 資本の利用可能性の低下
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

参加者が移行リスクを特定、評価、管理するプロセスが、参加者の総合的なリスク管理にどのように統合されているかについて説明してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM3.3 物理的リスクの特定

0.5 点, G

参加者には、重要な物理的リスクを特定するための体系的なプロセスがありますか。

RM3.3

○ **【はい】**

リスク特定プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

急性的な気候災害

当該プロセスにより参加者がさらされている急性的な気候災害のリスクが特定されましたか。

○ **【はい】**

参加者がさらされているリスク要因を選択してください。(複数回答可)

温帯低気圧

鉄砲水

雹(ひょう)

河川の氾濫

高潮

熱帯低気圧(台風)

その他(具体的に): _____

○ **【いいえ】**

慢性的な気候変動による悪影響(ストレス)

当該プロセスにより参加者がさらされている慢性的な気候変動による悪影響のリスクが特定されましたか。

(複数回答可)

○ **【はい】**

参加者がさらされている悪影響(ストレス)を選択してください。(複数回答可)

干ばつ

山火事を引き起こすような極度の乾燥

熱ストレス

降水パターンの変化

平均気温の上昇

海面上昇

その他(具体的に): _____

○ **【いいえ】**

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

リスク管理

物理的リスクの優先順位を決定するプロセスを説明してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM3.4 物理的リスクの影響評価

0.5 点, G

参加者は、重要な物理的気候リスクが参加者の事業または財務に及ぼす影響を評価するための体系的な手続がありますか。

RM3.4

【はい】

影響評価プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

直接的な影響

当該プロセスはこの分野で参加者に重要な影響があると結論づけましたか。(複数回答可)

【はい】

どの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

資本コストの増加

その他(具体的に): _____

【いいえ】

間接的な影響

当該プロセスは参加者に重要な影響があると結論づけましたか。(複数回答可)

【はい】

どの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

保険料の増加と「高リスク」な立地にある資産に対する保険の利用可能性の低下

操業コストの増加

従業員への悪影響による収益の減少とコストの増加

生産能力の低下による収益の減少

売上高・生産量の減少による収益の減少

現有物件の償却・早期除却

その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

参加者の物理的リスクを特定、評価、管理するプロセスが、参加者の総合的リスク管理にどのように統合されているかについて説明してください。

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

--

RM3.5 気候関連の機会の特定

0.5 点, G

参加者には、重要な財務的影響を及ぼす可能性のある気候関連の機会を特定するための体系的なプロセスがありますか。

RM3.5

【はい】

機会特定プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

資源効率

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択して下さい。(複数回答可)

- より効率的な輸送手段の活用
- より効率的な生産・流通プロセスの活用
- リサイクルの活用
- より効率的な建物への移転
- 水の使用量および消費量の削減
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

エネルギー源

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択して下さい。(複数回答可)

- 低排出なエネルギー源の活用
- 支援政策のインセンティブの活用
- 新技術の活用
- 炭素市場への参入
- 分散型エネルギー源への移行
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

製品およびサービス

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

【はい】

参加者が活用できる機会を選択して下さい。(複数回答可)

- 低排出の商品やサービスの開発および拡大

- 気候適応策および保険リスクソリューションの開発
- 研究開発および技術革新による新製品および新サービスの開発
- 事業活動を多様化する能力
- 消費者の嗜好の変化
- その他(具体的に): _____

○ 【いいえ】

市場

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

○ 【はい】

参加者が活用できる機会を選択してください。(複数回答可)

- 新市場へのアクセス
- 公的セクターのインセンティブの活用
- 保険適用を要する新たな資産や場所へのアクセス
- その他(具体的に): _____

○ 【いいえ】

レジリエンス

当該プロセスにより、この分野の機会が特定されましたか。

○ 【はい】

参加者が活用できる機会を選択してください。(複数回答可)

- 再生可能エネルギープログラムへの参加およびエネルギー効率化施策の採用
- 資源の代替/多様化
- その他(具体的に): _____

○ 【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

機会の優先順位付けのプロセスを記載してください。

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

RM3.6 気候関連の機会の影響評価

0.5 点, G

参加者は、重要な気候関連の機会が参加者の事業または財務に及ぼす影響を評価するための体系的なプロセスがありますか。

RM3.6

【はい】

機会特定プロセスの対象となる要素を選択して下さい。(複数回答可)

資源効率

当該プロセスは、この分野で特定された機会は参加者に重要な影響を及ぼすと結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

運用コストの削減(効率化やコスト削減など)

生産能力の向上による収益増加

固定資産の価値の上昇(高評価、高エネルギー効率の建物)

コスト削減をもたらす従業員管理や従業員計画への利益(健康と安全性、従業員満足度の向上など)

その他(具体的に): _____

【いいえ】

エネルギー源

当該プロセスは、この分野で特定された機会は参加者に重要な影響を及ぼすと結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

運用コストの削減(最低コストの削減方法の活用など)

将来的な化石燃料価格の上昇に対するエクスポージャーの削減

GHG 排出量に対するエクスポージャーの削減による炭素コスト変動による影響低下

低排出技術への投資収益

資本の利用可能性の向上(より多くの投資家が低排出の生産者を支持するためなど)

商品/サービスの需要増をもたらす評判上の利益

その他(具体的に): _____

【いいえ】

製品およびサービス

当該プロセスは、この分野で特定された機会は参加者に重要な影響を及ぼすと結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 低排出の製品およびサービスの需要による収益の増加
- 適応ニーズに対する新たな解決策(保険リスク移転商品やサービスなど)による収益の増加
- 消費者の嗜好の変化を反映した競争力の強化による収益の増加
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

市場

当該プロセスは、この分野で特定された機会は参加者に重要な影響を及ぼすと結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- 新規市場や新興市場へのアクセスによる収益の増加(政府、開発銀行との提携など)
- 金融資産の多様化(グリーンボンドやインフラなど)
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

レジリエンス

当該プロセスは、この分野で特定された機会は参加者に重要な影響を及ぼすと結論づけましたか。

【はい】

この分野のどの影響が参加者にとって重要とみなされていますか。(複数回答可)

- レジリエンス計画による市場評価の上昇(例:インフラ、土地、建物)
- サプライチェーンの信頼性と様々な条件下での運営能力の向上
- レジリエンスの確保に関連した新たな製品およびサービスによる収益の増加
- その他(具体的に): _____

【いいえ】

裏付資料をアップロード、または、リンクを記入してください。

資料名または URL: _____

該当箇所: _____

参加者が機会を特定、評価、管理するプロセスが、参加者の総合的なリスク管理にどのように統合されているかについて説明してください。

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

ステークホルダーエンゲージメント

ステークホルダーエンゲージメント

2023 年評価の股問番号

SE1 従業員エンゲージメントプログラム

1 点, S

参加者は従業員エンゲージメントプログラムがありますか。

SE1

【はい】

エンゲージメントプログラムの要素を以下より選択してください。(複数回答可)

- アクションプランの策定
- シニアマネジメントチームとのフィードバック会合
- 他チームや他部署とのフィードバック会合
- フォーカスグループ
- エンゲージメントプログラムの実行
- エンゲージメントの計画と準備
- プログラムのレビューと評価
- 研修
- その他(具体的に) _____

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

SE2 従業員研修

1点, S

参加者は従業員に対し、教育研修を行っていますか。

SE2

【はい】

報告期間に職業上の研修を受けた従業員割合(%) : _____

報告期間に ESG に焦点を当てた研修を受けた従業員割合(%) : _____

ESG に焦点を当てた研修について、含んでいる要素を選択してください

環境課題

社会課題

ガバナンス課題

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

SE3 従業員満足度調査

1点, S

参加者は過去3年以内に従業員満足度調査を行いましたか。

SE3

【はい】

以下より該当項目を選択してください。(複数回答可)

貴社による社内調査

調査を受けた従業員の割合 _____ %

調査回答率: _____ %

第三者調査機関による調査

調査を受けた従業員の割合 _____ %

調査回答率: _____ %

その調査は定量的な指標を含んでいましたか。

【はい】

含まれる指標を選択して下さい。(複数回答可)

ネット・プロモーター・スコア(NPS)

満足度の総合スコア

その他(具体的に): _____

【いいえ】

【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

--

SE4 インクルージョンと多様性

1点, S

参加者はインクルージョン(包摂性)と多様性について報告を行っていますか。

SE4

○ 【はい】

ガバナンス機構の多様性(例:経営幹部、取締役、運営委員会)

該当する多様性指標を以下より選択してください。(複数回答可)

年齢層の分布

役員としての在職年数

性別間の報酬格差

性別割合

女性: _____ %

男性: _____ %

国際的な経歴

人種の多様性

社会経済的な背景

従業員の多様性

以下より、該当する多様性指標を選択してください。(複数回答可)

年齢層

30歳未満: _____ %

30歳以上 50歳以下: _____ %

50歳超: _____ %

性別間の報酬格差

性別割合

女性: _____ %

男性: _____ %

国際的な経歴

人種の多様性

社会経済的な背景

○ 【いいえ】

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外。報告目的のみに使用)

2024年GRESBインフラストラクチャー・ファンド評価の設問は以上です。

Appendix: 保証・検証スキームの例 (RP1)

- AA1000AS
- Advanced technologies promotion Subsidy Scheme with Emission reduction Target (ASSET)
- Airport Carbon Accreditation (ACA) des Airports Council International Europe
- Alberta Specified Gas Emitters Regulation
- ASAE 3000
- Attestation Standards established by the American Institute of Certified Public Accountants/AICPA(AT-C 105, AT-C 205, AT-C206, AT-C 210)
- Australia National Greenhouse and Energy Regulations (NGER Act)
- California Mandatory Greenhouse Gas Reporting Regulation (NGER Act) (also known as California Air Resources Board regulations)
- Canadian Institute of Chartered Accountants (CICA) Handbook: Assurance Section 5025
- Carbon Trust Standard
- Chicago Climate Exchange verification standard
- Climate Registry General Verification Protocol (also known as California Climate Action Registry (CCAR))
- Compagnie Nationale des Commissaires aux Comptes (CNCC)
- Corporate GHG Verification Guidelines from ERT
- DNV Verisustain Protocol/ Verification Protocol for Sustainability Reporting
- Dutch Standard for Assurance assignments 3000A
- Earthcheck Certified
- Toitu carbonreduce (formerly CEMARS)
- ERM GHG Performance Data Assurance Methodology
- IDW AsS 821: IDW Assurance Standard: Generally Accepted Assurance Principles for the Audit or Review of Reports on Sustainability Issues
- IDW PS 821: IDW Prüfungsstandard: Grundsätze ordnungsmäßiger Prüfung oder prüferischer Durchsicht von Berichten im Bereich der Nachhaltigkeit
- ISAE 3000 (非財務情報(CSR 情報を含む)に対する保証業務に適用される包括的な基準)
- ISAE 3410 (温室効果ガス排出量の保証業務に対して適用される基準)
- ISO 14064-3 (温室効果ガスに関する主張の妥当性確認及び検証)
- ISO 19011 standard
- ISO 50002 standard
- 自主参加型国内排出量取引制度(環境省)
- Korean GHG and Energy Target Management System
- MOHURD Guidelines for Public Building Energy Audit
- NMX-SAA-14064-3-IMNC: Instituto Mexicano de Normalización y Certificación A.C
- RevR6 Procedure for assurance of sustainability report from Far, the Swedish auditors professional body

Appendix: 保証・検証スキームの例 (RP1)

- 目標設定型排出量取引制度 (埼玉県)
- SGS Sustainability Report Assurance
- Spanish Institute of Registered Auditors (ICJCE)
- Standard 3810N Assurance engagements relating to sustainability reports of the Royal Netherlands Institute of Registered Accountants
- State of Israel Ministry of Environmental Protection, VERIFICATION OF GREENHOUSE GASEMISSIONS AND EMISSIONS REDUCTION IN ISRAEL GUIDANCE DOCUMENT FOR CONDUCTINGVERIFICATIONS, Process A
- Swiss Climate CO2 label
- Thai Greenhouse Gas Management Organisation (TGO) Greenhouse Gas (GHG) Verification Protocol
- 排出量取引制度 (東京都)
- Verification under the EU Emissions Trading Scheme (EU ETS) Directive and EU ETS related national implementation laws
- SSAE 3000
- OfWat Regulatory Accounting Guidelines
- ISO 14064-1
- ISO 14064-2
- ISO 14067
- Get It Fair – ESG Rating and Reporting Assurance